

最期のお別れこそ美しい思い出のままに

## 認定エンバーマーによる復元処置

株式会社 敬天は、映画「おくりびと」で知られる「納棺師」として、故人様のメイク・ヘアセット・お着付けなどの身支度会お整え、故人様をお棺へご案内するお仕事を姉弟で営んでいます。この度、新たな取組みとして、『認定エンバーマーによる復元処置』を開始し、沖縄県より経営革新計画の承認を得ました。このサービスはIFSA（日本遺体衛生保全協会）認定エンバーマーならではの専門性を活かした処置となります。

### 【エンバーマーとは】

病理学、解剖学、法医学など専門的な知識と技術を持ち、安心安全なお別れのためにエンバーミング（ご遺体の保全・殺菌・修復）を施すことのできる技術者です。弊社従業員である弟の當眞嗣音は、IFSAからの認定を受け、エンバーミングを施すことのできる県内唯一のエンバーマーです。



### 【新しい取組み】

長期の闘病や事故などで苦しそうな顔でお亡くなりになった故人の尊厳を守り、ご遺族が美しい思い出のままお別れができるよう、以下の専門的な処置を施します。

- ・長期の闘病などにより、やつれてしまった顔をお元気だった頃のお姿に戻す「復元」
- ・閉じなくなってしまった目や口を閉じ、眠っているような穏やかな表情に整える「整顔」
- ・手術箇所や傷口、欠損箇所の「縫合」や「ペースメーカーの除去」
- ・体内に溜まった体液の吸引や専用スーツを使用して体の保護を行う「体液漏れ対策」

### 【当社の思い】

大切な方が亡くなった時どんな関わり方をしても、ほとんどの人が後悔の念を持ちます。「もっと優しくすればよかった。」「もっと会いにいけばよかった。」「あの時、こうしてあげられたら・・・。」など、上げ出したらキリがありません。納棺師として長年お志事をする中で、ご葬儀とは、残された人々の故人に対する愛を表現する場であると共に様々な思いを整理する場であると考えています。一般的なご葬儀や死のイメージには、悲しい、暗い、怖い、苦しいなどのマイナスイメージがありますが、死とは生まれてきたからには誰もが必ず通る道です。

それならば、葬儀を新しい旅立ちとして捉え、残された方々の悲しみが少しでも軽減されるよう、私達は「ご家族に寄り添う事でご葬儀の場を少しでも前向きなイメージへ、そして愛の溢れた場に変えていきたい」、そのような想いで活動してきました。生前に伝えることの出来なかった想いを最後にお顔を見て伝える。それは、なにもものにも変えがたい、とても大切な時間だと思っています。この専門処置はご家族の希望・お気持ちに寄り添うことができる術として、広く普及させていきたいと考えています。

株式会社 敬天 〒901-1104 南風原町宮平 491-1

電話：098-889-7227（携帯 090-5087-4913） 広報担当：當眞 e-mail: yun\_wolf824@icloud.com